

令和2年度地域福祉活動支援事業ホームページ用報告書

組織-グループ名	TIE トマトマの会
活動区分 ※いずれか1つに0をつける。	<ul style="list-style-type: none"> ● 一般助成 <ul style="list-style-type: none"> ①当事者支え合い・当事者支援の促進 ②地域福祉ニーズ(課題)への対応 ③福祉の学び(参加型福祉教育)の推進 ④福祉コミュニティの構築] ● 協働事業助成 <ul style="list-style-type: none"> [1. 福祉教育・ボランティア学習プログラム構築に係る先駆的な活動 2. 地域住民、関係機関・団体の福祉意識の醸成を基盤とし、幅広い世代の社会参加推進に係る先駆的な活動]
助成事業名	トマトマ教室運営事業

助成事業の概要〔事業の目的・取組みの概要・成果や参加者の様子・今後の展望等〕※活動の様子が分かる画像を2枚程度挿入すること。

TIE トマトマの会では、外国に繋がりのある子どもたちの日本語・教科等学習サポートをするために、学生や社会人、学校の先生がボランティアで活動しています。毎週日曜日13:00～15:00、かながわ県民センター12階での教室が定例ですが、必要によって平日にもサポートをしています。子どもたちは、来日間もない日本語に不慣れだったり、学校の授業についていけず苦手意識があったり、さまざまです。できるだけボランティアがマンツーマンでサポートしています。子どもたちのなかには、高校進学を目標を持って教室に通ってくる子もいます。それぞれの子どもが、目標に向けて自信を持って進めるようサポートしています。

そのような教室がコロナ禍で一変しました。学習する場所の確保が難しいため有料で借りられる会場を使用することになりました。感染対策のため体温計や消毒液を準備しました。そのために助成金は大きな助けになりました。

学習には一部タブレットを活用していますが、教室で学習したい子どもたちがいるため、感染対策をとりながら教室運営をしています。

緊急事態宣言が明けた3月には、少しですが子どもとボランティアで楽しく過ごすことができました。

引き続きコロナ禍でできることを子ども達のために実現していきたいと考えています。

